

高山市協働のまちづくり支援金（モデル的事業）報告書

実施団体：清見町まちづくり協議会

1. 事業名（モデル的事業名）

清見地区防災対応促進事業（地域防災対応促進事業）

2. 事業期間

平成30年～令和2年（3年間）

3. 地域課題

近年、立て続けに甚大な災害に見舞われ、橋の流失、床上浸水、田畑への流入、集落の孤立、避難生活などが発生している。

清見町は、2つの峠と3つの河川がある。また、幹線道路が郡上方面、荘川方面に分かれ、広範囲に集落が点在している。

地域の懇談会や市長と語る会などでは、防災環境の整備、住民の防災意識向上、防災の取り組みに向けた体制整備など、地域事情を考慮した防災の取り組みが課題となっていた。

4. 事業目的

清見町まちづくり協議会が目標に掲げている「住みやすく 笑顔でみんながいきいきと暮らせるまち」を達成するため、防災環境の整備と地域住民の防災意識向上を図り、地域住民の暮らしが健康で一人ひとりが輝き、将来に夢を持って暮らせるまちを推進する。

有事の際に対応ができるよう体制整備と必要最低限の防災機器等を備え、町内住民が安心して避難できるとともに、防災活動に取り組む事ができるようにする。

住民一人一人が「自分は何ができるのか」ということを意識できるようにし、自助、共助の取り組みを進め、町内会単位の防災の取り組みから町内間などの地域内の防災体制を整えていく。

5. 事業概要

（1）事業内容

- ①防災の取り組みをコーディネートする体制の整備
- ②防災環境の整備
- ③地域住民の防災意識の向上に向けた取り組み

（2）先駆的、効果的な内容

- ・清見地域内の全町内会に共通した備品を配置することにより、災害時に他の地区からの応援者が迅速に使用できること、他地区の活用方法を参考にした訓練が取り組めること
- ・地域住民が備品を使用できるよう講習会を開催し、多様な訓練メニューにより防災意識の向上につながる取り組みであること
- ・地域の自主的な訓練を助長し、訓練内容がより実践的・機能的なものとして図られ、住民個人の防災意識や地域防災の意識の向上へと繋がること

6. 実施内容

【1年目（平成30年度）】

（1）内容

- ①清見地区防災対応促進委員会の発足
 - ・各地区自主防災組織及び各種団体等で構成
委員数29名 発足日：11月1日
- ②防災対応促進委員会役員会及び委員会の開催
 - ・平成31年度事業に向けた具体的な取り組みを検討（2回開催）
- ③地域住民を対象に防災アンケート調査の実施
 - ・685世帯に配布し、544件回収（回収率：79.4%）
- ④防災講演会の開催
 - ・演題「機能する自主防災組織づくりと避難所の開設・運営」 29名参加
講師：高山市民防災研究会事務局長 岩茸伸一氏

（2）結果

《工夫点、苦勞したことなど》

アンケート結果から次のような意見が多かった

- ・避難所より自宅の方が安全だと考える世帯が多い
- ・避難した世帯からは、情報が入ってこない。プライバシーが守られていない。指示が遅いなどの意見が多い。

《課題》

- ・防災アンケートの分析と結果に基づく、具体的な事業の展開や町内会避難連絡網の整備及び町内間の連携強化を図る必要がある。

（3）事業費

32,172円（内、支援金30,000円）

【2年目（平成31年度）】

（1）内容

- ①防災対応促進委員会役員会及び委員会の開催
 - ・防災訓練メニューの検討。
 - ・平成31年事業の反省、令和2年度事業の計画について検討（4回開催）
- ②防災機器（無線機等）の配備、全町内会対象説明会実施
 - ・6町内会18台配備
- ③防災講演会等の開催
 - ・自主防災組織の事例発表（藤瀬・池本） 70名参加
 - ・パネルディスカッション
- ④各地域において防災訓練の実施
 - ・580名参加
- ⑤先進地視察研修実施
 - ・神戸防災センター、淡路野島断層保存館（みなみまち協に同行 3名参加）

（2）結果

《課題など》

- ・地域の実状に即した清見地区防災計画を策定し、各自主防災組織の体制強化を図る必要がある。

(3) 事業費

728,196円(内、支援金660,000円)

【3年目(令和2年度)】

(1) 内容

- ①防災機器(無線機)の配備及び取扱い説明会の実施
 - ・7町内会28台配備
- ②自主防災組織の見直し
 - ・連絡体制、避難所運営体制等の見直し
- ③各自主防災組織において、実際の災害を想定した防災訓練の実施
 - ・480名参加
- ④防災講演会の開催(一般、女性部、乳幼児を持つ親を対象として3回開催)
 - ・それぞれの立場の目線において、防災に取り組むための講座を開催。89名参加
 - ・講師：岐阜大学地域減災研究センター 准教授 村岡治道 氏
NPO 法人すえひろ 五十嵐 浩子 氏
- ⑤地域の実状に即した、清見地区防災計画の策定
 - ・全戸(740戸)に配布

(2) 結果

《工夫点、苦勞したことなど》

- ・清見地区防災計画は地域内の13町内会でそれぞれが個別の計画を作成し、それらを総括する形で構成されている。町内会単位で作成したことにより、地域の実状に即した分かりやすい計画とした。

(3) 事業費

1,773,105円(内、支援金1,560,000円)

7. 総括(成果・課題等)

この3年間の活動を通じて、地域住民の防災意識は少しずつ高まってきていると感じる。また、防災機器の配備や地区防災計画を策定したことにより、有事の際に迅速・的確な対応ができる防災体制が図られた。

8. 今後の取り組み

各地区において、定期的に訓練等を実施すると共に、地区防災計画の見直しを行いながら、自主防災組織の体制強化と更なる地域住民の防災意識の向上を図る。

9. 実施内容が分かるもの

- ・清見地区防災対応委員会名簿(※氏名削除)
- ・決算書(平成30年～令和2年)
- ・記録写真

清見地区防災対応委員会名簿 (令和3年4月1日現在)

番号	役職名	職名等	氏名	備考
1	委員長	清見町まちづくり協議会会長		
2	副委員長	清見町まちづくり協議会副会長		連合町内会長代表
3	副委員長	清見町まちづくり協議会副会長		
4	副委員長	清見町まちづくり協議会副会長		
5	理事	三日町自主防災.組織隊長		自主防災組織代表
6	理事	高山市消防団清見支団長		
7	理事	高山市清見支所次長		
8	委員	牧ヶ洞自主防災.組織隊長		
9	委員	藤瀬自主防災.組織隊長		
10	委員	福寄自主防災.組織隊長		
11	委員	三ツ谷防災.組織隊長		町内会長兼
12	委員	坂下自主防災.組織隊長		
13	委員	巣野俣自主防災.組織隊長		町内会長兼
14	委員	檜谷自主防災.組織隊長		町内会長兼
15	委員	大原自主防災.組織隊長		
16	委員	上小鳥自主防災.組織隊長		町内会長兼
17	委員	夏厩自主防災.組織隊長		
18	委員	二本木自主防災.組織隊長		町内会長兼
19	委員	池本町内自主防災.組織隊長		
20	委員	女性委員長		
21	委員	清見保育園長		
22	委員	清見小学校長		
23	委員	清見中学校長		
24	委員	高山警察署清見駐在所巡查部長		
25	委員	高山消防署清見出張所係長		
26	委員	清見地区郵便局代表三日町郵便局長		
27	委員	JA ひだ清見支店長		
28	担当係	高山市清見支所地域振興課係長		
29	事務局	清見町まちづくり協議会事務局長		

役職名	職名等	氏名	備考
オブザーバー	高山市民防災研究会会長		

清見地区防災対応促進事業 収支決算

【収入】	(1年目)	(2年目)	(3年目)	単位:円
区 分	H30決算額	H31決算額	R2決算額	
市補助金	30,000	660,000	1,560,000	
自主財源	2,172	68,196	213,105	
参加者負担金				
合 計	32,172	728,196	1,773,105	

【支出】	(1年目)		(2年目)		(3年目)		単位:円
事業・科目	H30決算額	支援金充当額	H31決算額	支援金充当額	R2決算額	支援金充当額	
事業費							
人件費							
報償費	16,000	16,000	42,000	42,000	62,000	62,000	
旅費	5,000	5,000	33,000	19,114	26,460	26,460	
需用費	6,744	6,744	49,426	42,046	654,261	441,156	
役務費	4,428	2,256	10,604	8,200	4,180	4,180	
委託料					13,454	13,454	
使用料及び賃借料			38,026	0	19,450	19,450	
備品購入費			548,640	548,640	993,300	993,300	
負担金、補助金			6,500	0			
合 計	32,172	30,000	728,196	660,000	1,773,105	1,560,000	

総支出額 2,533,473 円

(内、支援金総額) 2,250,000 円

■1年目(平成30年度)事業収支内訳

【収入】

単位:円

区 分	決算額	内 訳
市補助金	30,000	協働のまちづくり支援金(モデル的事业)
自主財源	2,172	
参加者負担金		
合 計	32,172	

【支出】

単位:円

事業・科目	決算額	支援金充当額		内 訳
事業費				
人件費				
報償費	16,000	16,000		講師謝礼
旅費	5,000	5,000		講師旅費
需用費	6,744	6,744		消耗品費、会議用飲み物代
役務費	4,428	2,256		切手代
委託料				
使用料及び賃借料				
備品購入費				
負担金、補助金				
合 計	32,172	30,000		

【その他】

--

■2年目(平成31年度)事業収支内訳

【収入】

単位:円

区 分	決算額	内 訳
市補助金	660,000	協働のまちづくり支援金(モデル的事业)
自主財源	68,196	
参加者負担金		
合 計	728,196	

【支出】

単位:円

事業・科目	決算額	支援金充当額		内 訳
事業費				
人件費				
報償費	42,000	42,000		講師謝礼
旅費	33,000	19,114		宿泊費(視察研修)
需用費	49,426	42,046		防災関係の本、会議用飲み物代、印刷費
役務費	10,604	8,200		振込手数料、切手代
委託料				
使用料及び賃借料	38,026	0		電波使用料、視察研修バス代
備品購入費	548,640	548,640		デジタル簡易無線機
負担金、補助金	6,500	0		防災士受験料補助
合 計	728,196	660,000		

【その他】

--

■3年目(令和2年度)事業収支内訳

【収入】

単位:円

区 分	決算額	内 訳
市補助金	1,560,000	協働のまちづくり支援金(モデル的事業)
自主財源	213,105	
参加者負担金		
合 計	1,773,105	

【支出】

単位:円

事業・科目	決算額	支援金充当額		内 訳
事業費				
人件費				
報償費	62,000	62,000		講師謝礼
旅費	26,460	26,460		講師旅費
需用費	654,261	441,156		地区防災計画・防災チラシ印刷製本費
役務費	4,180	4,180		振込手数料
委託料	13,454	13,454		防災チラシ配布委託
使用料及び賃借料	19,450	19,450		電波使用料
備品購入費	993,300	993,300		デジタル簡易無線機
負担金、補助金				
合 計	1,773,105	1,560,000		

【その他】

--

平成30年度 記録写真

【講演会】



【委員会】



【委員会】



平成31年度 記録写真

【防災講演会】



【防災訓練 藤瀬地区】



【防災訓練 牧ヶ洞地区】



【防災訓練 三日町地区】



【防災機器引渡し、操作説明会】



令和2年度 記録写真

【防災機器引き渡し、操作説明会】



【乳幼児を持つ親が防災の備えを学ぶ】



【女性のための防災力アップ講座】



【防災訓練 藤瀬地区】



【一般対象防災講演会】



【清見地区防災計画策定】

